こんやー新聞

'15.9.No219
発行責任 市岡昭
0883-88-5295

あっという間に秋の気配が日増しに多くなってきました。クリの実が大きくなり落ちはじめ、ヒグラシの鳴き声が、何やら虫たちの合唱にかわっています。

うっすらと、夜の灯りに誘われて鳴いてくれます。昨日まで「暑い！暑い！」と言っていたのに。そんな暑い夏の一日、楽しいと言うか嬉しいと言うか、ウキウキするという様なことがあったりして、楽しみました。

夏といえば夕立。夕立があると虹が出現する。隣の集落から向こうの集落にむかって虹の橋がかかる。そんな一日、家に帰えると、迎えてくれるのが、アサギマダラ。しばらく家の周りをヒラリヒラリ。庭手が気に入りか何度も留まる。

私の為に羽根休めをしてくれているような気になり嬉しくなってくる。

また、暑い日、草刈りをして汗びっくにぬり休憩。へんな時、干葉から届いてくる梨は格別に美味い。大きな一個をまるかじりしながら、送ってくださった干葉の皆さんの事を想う。ありがとう!!干葉の梨。

疲れるふっとびそうになる。へんな日もありましたよ。高温の日中は、縁側に座って コーヒーを飲みながら、本を読んでると、庭に珍客あらわる。何か動いているなと、目を疑うと、頭をキョロキョロさせて、コバエウイイがやってくる。こちらを気にしながら、庭を横切って、前に飛びおりる。ゆっくりよかっ見れば、ご家族れの訪問の様で、いつかのリスの訪問とまさに本当に珍しいお客様でした。子鳥たちは毎日来てるが……

熱い暑い 夏の日の楽しい おもいで

夏といえば、子供たちの夏休み。子供らにとっては毎日、遊べるのでいいなあ〜とおもえばさにあらず。"宿題、宿題"とあちこちで言われ続け、もう平身になってる様でもある。放課後児童クラブは夏休みは、一日オープン。大変だ。それでも、工夫をこらして、遊びや、楽しみの日があるとまも生きする。フラフープ作りや、ネンド工作などもやりましたが、バーベキューは楽しかった。というより、私は疲れました。汗をかきながらのお手伝いは、心地よい疲れでした。一ヶ月ぐらいですが、大きく成長する子供もあります。本当に小人数の子供たちですが、想いの夏を、ずっと、二学期にむけて頑張ってまいります。

いろいろあるでしょうが私は 安全保障法案に反対です